

2021年10月28日

報道関係各位

GMOメディア株式会社

GMOメディアの「コエテコ byGMO」、
東京理科大学を中心とする大学生 IT 教育支援コミュニティ「PlayGround」^{プレイグラウンド}と
国内最大級の教育用ロボットデータベース『エデュロボ』を共同開発
～保護者・学生の教育用ロボット選びをサポート～

GMO インターネットグループの GMO メディア株式会社（代表取締役社長：森 輝幸 以下、GMO メディア）が運営するプログラミング教育ポータル「コエテコ byGMO」（URL：<https://coeteco.jp/>）は、東京理科大学発のスタートアップである株式会社 Shinonome（代表取締役社長：種市 隼兵 以下、Shinonome）が運営する、大学生による IT 教育支援コミュニティ「PlayGround」^{プレイグラウンド}（URL：<https://shinonome.io/service>）と、国内最大級の子供向け教育用ロボットデータベース『エデュロボ』（URL：<https://edurobo.coeteco.jp/>）を共同開発し、本日 2021 年 10 月 28 日（木）より提供開始いたしました。



【国内最大級の教育用ロボットデータベース『エデュロボ』の概要】

(URL：<https://edurobo.coeteco.jp/>)

『エデュロボ』は、プログラミング教室掲載数国内 No.1^(※1) の「コエテコ byGMO」が運営する、国内最大級の教育用ロボットのデータベースで、国内外 230 件以上^(※2) の教育用ロボットに関する情報を掲載しています。対象年齢やロボットの種類、使用デバイス、価格などのカテゴリで教材を検索することができるため、お子さんに合った教材の中から比較・検討することができます。

(※1) 2020年12月時点。MMD 研究所調べ。

(※2) 2021年10月20日時点

【『エデュロボ』開発の背景】

■ロボットプログラミング独学のニーズに応え、学生にプログラミング実践の場を提供

GMO メディアでは、2017年11月よりプログラミング教育ポータル「コエテコ byGMO」を運営してまいりました。これまで小学生向けを中心に、全国11,000を超える通学型・オンライン型のプログラミング教室の紹介を行ってきていましたが、利用者であるプログラミング教室に通う保護者・お子さんから「ロボットプログラミングを独学でも学びたい」というご意見を複数いただいております。「独学でのプログラミング教育」への対応が求められていました。

また、今後各種学校において、プログラミング教育の必修化や入試科目化が進むことから、学生へのプログラミング実践体験・環境の提供も積極的に進めるべく、『エデュロボ』開発プロジェクトを、東京理科大学の学生を中心とするIT教育支援コミュニティ「PlayGround」との協創により進めることといたしました。

■GMOメディア開発者と大学生のシナジーを創出

『エデュロボ』の開発にあたり、「PlayGround」に所属する大学生が企画・開発・デザインを担当することで授業だけではない実践的な場を提供するとともに、サービス提供の最前線で活躍する開発者とのシナジーを創出することができました。

今後もGMOメディアでは、小中高等学校でのプログラミング教育並びに大学における情報系教育の発展に寄与していくため、サービスの改善や実践的なプログラミングを学ぶ場の提供に務めてまいります。

【開発プロジェクトに参加した「PlayGround」メンバーの声】

「企画・アイデア出しのワークショップから参加させていただき、サービスをゼロから作り上げる工程を経験することができ、とても貴重な3ヶ月となりました。また、企業の方と直接やり取りさせていただき、学生では得られないような学びを得ることが出来ました。ありがとうございました。」

(東京理科大学学生/プログラミング歴3年)

「ユーザー体験を考えながら配色やデザインするのは大変でしたがUI/UXの知識が深まり、実装できた時にとても達成感がありました。この経験を通して、これからの学習に活かしていきたいと思います。ありがとうございました。」

(東京理科大学学生/プログラミング歴2年半)

【大学生のIT教育コミュニティ「PlayGround」について】

(URL : <https://shinonome.io/service>)

「PlayGround」は、学生であればエリアに問わず参加できる実践型のコミュニティです。参加後すぐはしっかり学習の時間を設け、成長に応じて企業の案件にコミットされていく仕組みができており、すでに全国の大学でも導入されています。

導入時の教育では、PCの基本コマンド、操作方法といった初歩的なところから、モバイルアプリ開発の基礎知識、ブロックチェーンの基礎や機械学習の基礎などの技術的な知識を習得し、論理的思考や仕事の取り組み方といった社会で通用する思考法も学びます。

基礎が習得できた状態になった段階で、企業の開発案件に携わることができます。

IT企業が4年かけて新人教育を行うところを、大学の4年間で実践を積むため、大学を卒業する頃には、開発会社で4年間の経験を積んだ実務経験者と同レベルの水準になっています。

■IT教育システム「Play Ground」の特長

- ・文系や理系に関わらず、またプログラミングの基礎知識の有無に関わらず導入可
- ・社会人メンターがついており、学生の育成の仕組み開発の担保ができています
- ・学習プログラムは常時最新のものに更新され、トレンドを取り入れた開発が行える

これまでの実績としては、株式会社エイチ・アイ・エスの非対面式コミュニケーションツールの開発や株式会社 BackCast の若手創業者向けのビジネスマッチングサービスなどがあります。

【「コエテコ byGMO」とは】（URL：<https://coeteco.jp/>）

■小学生向けのプログラミング・ロボット教室情報掲載数業界 No.1

GMOメディアが運営する「コエテコ byGMO」は、「プログラミング教育がわかる、プログラミング・ロボット教室が見つかる」をコンセプトに、2017年11月に開設した小学生向けのプログラミング・ロボット教室情報掲載数業界 No.1 のプログラミング教育ポータルサイトです。2021年9月時点で掲載された教室数は11,000を超えています。

■プログラミング教育解説記事など関連情報も充実し、保護者の方々のスクール選びをサポート

2020年4月からの小学校でのプログラミング教育の必修化に伴いプログラミング教室への注目が高まっていることから、国内のプログラミング教室の数も10,000を超えるなど急激に拡大しています。また、保護者の多くはプログラミング学習が未経験ということから「子どもに合うプログラミング教室がわからない」という悩みを抱える方も少なくありません。

「コエテコ byGMO」では、サービス開始当初から「わからないことをわかりやすく」という理念の基、プログラミング教育の解説記事や教室の情報を充実させることで、保護者のニーズを満たしてきました。

また、SDGs「質の高い教育をみんなに」という目標の達成に向け、プログラミング教育に関する最新ニュースや調査結果をはじめ、様々なプログラミング教室の情報を伝えることで、小学生のお子さんを持つ親御さんを対象に、プログラミング教育への理解を深めるとともに、プログラミング教室選びの参考となることを目指しています。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO インターネット株式会社
グループコミュニケーション部 広報担当 寺山
TEL：03-5456-2695 E-mail：pr@gmo.jp

●GMO メディア株式会社
広報担当 森島
TEL：03-5456-2626 E-mail：pr@gmo.media

【GMOメディア株式会社】 (URL : <https://www.gmo.media/>)

会 社 名	GMOメディア株式会社 (東証マザーズ 証券コード : 6180)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 森 輝幸
事 業 内 容	■メディア事業 ■デジタルコンテンツ提供事業
資 本 金	7億6,197万円

【GMOインターネット株式会社】 (URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMOインターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■暗号資産事業
資 本 金	50億円

※記載されている会社名・製品名は、各社の商標、もしくは登録商標です。

Copyright (C) 2021 GMO Media, Inc. All Rights Reserved.